

番号	2-2-4	表題	北多摩二号水再生センターにおける NH ₄ -N+DO 制御について	
内容	<p>当局で採用する送風量制御方法には、DO 制御、NH₄-N 制御、NH₄-N+DO 制御がある。当センターでは、制限曝気 A₂O 法施設において、B 回路と C 回路の送風量を NH₄-N 制御とし、D 回路の送風量を DO 制御とする NH₄-N+DO 制御を採用している。これは、各回路の送風量を個別に制御する点で小菅水再生センターでの NH₄-N+DO 制御と異なる。処理性や送風量の観点から当該制御方法について調査した結果、各回路 DO 制御との比較で 10%程度の送風量削減が可能であった。各回路 NH₄-N 制御との比較では、送風量は同等だったものの、処理水 NH₄-N 濃度の変動が抑えられ、処理水の安定化という点で有利であった。</p>			
キーワード	制限曝気 A ₂ O 法 NH ₄ -N 制御 DO 制御 送風量削減			
処理区名	北多摩二号処理区	位置区分	処理場 水再生センター	
職種区分	水質	施策区分	高度処理 温室効果ガス削減	
状態区分	調査 研究	新規性	新規	
実施年度	平成 26 年度	全体期間		
担当部署	流域下水道本部 技術部 北多摩二号水再生センター 小泉僚平			
発表履歴	局内	平成 26 年度 水質技術研究発表会		
	局外			
調査方法	直営			
関連情報	経営計画 2013			